

使用用途	必要面積	想定室名	必要照度	必要電力 (コンセント)	空調稼働	備考
・ 帰宅困難者一時 滞在施設 ・ 二次避難所	フロア全体	B1F多目的室	30%	30%	50%	帰宅困難者受け入れは発災から72時間までを想定 二次避難所は応急仮設住宅完了までの長期間の利用を想定 蓄電池 1 台、空気清浄機 7 台、ポット 5 台、避難者用 Wi-Fi（避難者数 約350人） 扇風機 15台、電気ストーブ 15台、携帯充電 120台
		B1F武道場、フリースペース	30%	30%	50%	
		2 F多目的室	100%	100%	50%	
		2 Fフリースペース	30%	30%	50%	
・ 災害本部代替施設	200㎡	2 F多目的室	100%	100%	50%	本庁舎復旧までの短期間の利用を想定 PC、コピー機、FAX等を使用 ※使用機器詳細 PC100台、コピー機（FAX付き） 2 台、IP無線 80台、移動系無線機 47台（5W）、ドローン 1 台、蓄電池 3 台、都から配備される可搬無線機器（通信とFAX）、衛生通信機 1 台、職員用Wi-Fi、テレビ 1 台、携帯充電 30台、扇風機 15 台、電気ストーブ 15台、空気清浄機 15台
		2 Fフリースペース	30%	30%	50%	

EVはいずれの場合も必要電気100%

* 必要照度、必要電力（コンセント）、空調稼働の割合は、各々の室の最大出力に対する割合を示す。

* 災害本部代替施設として使用する場合、同時に帰宅困難者一時滞在施設や二次避難所と使用する想定はない。